

公立高校入試情報 兵庫県

【国語】

令和3年度兵庫県入試の全体傾向

- 大問1 表現
- 大問2 漢文 劉 向 「説苑」
- 大問3 古文 与謝蕪村 「新花摘」
- 大問4 小説 寺地はるな 「水を縫う」
- 大問5 論説文 吉見俊哉 「知的創造の条件」

表現に関する問題の割合は、昨年に引き続き高い。本年は、大問1で「ちらし案」とそれに関する話し合いをもとに出題されている。

■古典の問題の対策

古文と漢文（漢詩の場合もあり）の両方の問題が、それぞれ独立した大問として出題されるのが本県入試の大きな特徴である。いずれも長文で、基礎的な知識だけでなく、しっかりとした内容の読み取りを要求される問題となっている。多くの古文問題、漢文問題にあたり、古典作品の読み取りに慣れておきたい。

■記号選択問題の対策

長文の選択肢で構成される記号選択問題の比率が高いのも本県入試の特徴である。要点をおさえながら本文を正しく読み取り、長文の選択肢の内容と引き合わせて正誤の判断をしていく必要がある。さまざまな選択式問題にあたって、選択肢の正誤を判断する基準について理解しておきたい。

★兵庫県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
言語	漢字を学ぶ	●	●	●	●
	熟語を学ぶ	●	●	●	●
	語句を学ぶ	●	●	●	●
現代文	文脈で語句の意味を考える	●	●	●	●
	場面をとらえる	●			
	心情をとらえる	●	●	●	●
	行動の理由・人物像をとらえる	●	●	●	●
	文章中の表現を味わう	●	●		●
	主題を考える		●	●	
	話題・情報をとらえる				
	指示語・接続語をとらえる	●	●	●	
	文章を解釈する	●	●	●	●
	段落構成をとらえる				
	要旨をとらえる	●	●	●	●
	古典	古文の基礎を学ぶ	●	●	●
古文を味わう		●	●	●	●
漢詩・漢文を味わう		●	●	●	●
詩歌	詩を味わう				
	短歌を味わう				
	俳句を味わう				
文法	文の組み立てを知る				●
	自立語を学ぶ	●			
	付属語を学ぶ		●	●	
表現	敬語を使いこなす	●			
	コミュニケーションの方法を学ぶ	●	●	●	●
	課題作文を書く				
別出の題傾向式	聞き取り				
	大問数	5	5	5	5
	小問数	36	36	38	36
	記号解答	28	26	22	28
	記述式解答(漢字の読み書きも含む)	8	10	16	8